

歯内治療科

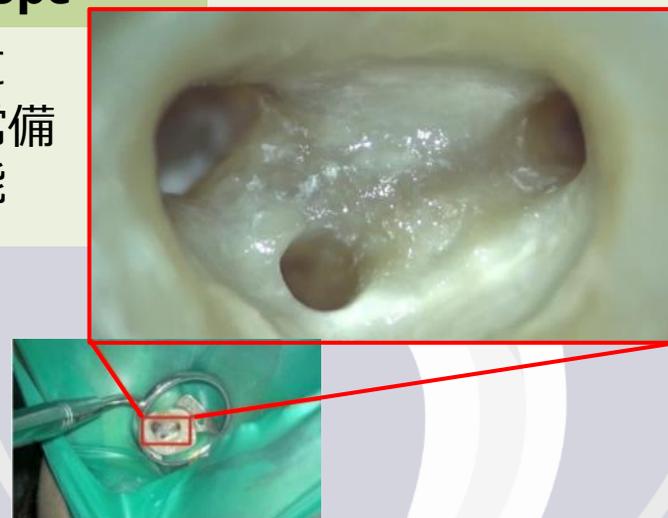


昭和大学
SHOWA University



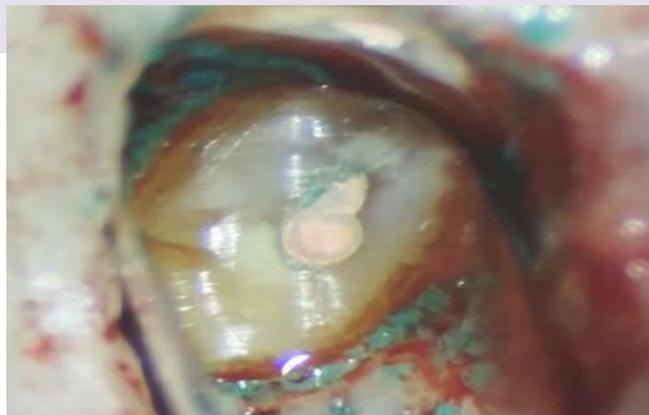
Dental Operative Microscope

すべての治療用ユニットに
マイクロスコープを常備
診療中はいつでも使用可能



Endodontic Microsurgery

拡大視野下でマイクロミラーを用いて歯根切断面を観察することで、
破折線や側枝を確認し、確実に感染を除去します



歯内治療を学ぶことのメリット

歯内治療は「日々の臨床の中で高頻度に行う治療」だが「専門性が高く難しい」

故に、歯内治療の知識・技術を身につけている歯科医師は、
「患者さん」「歯科医師」の両方から必要とされている

例えば、

急性症状（強い痛み、腫れなど）のある患者さんへの対応を、自信を持ってできるようになる
歯内治療の知識・技術を身につけていることで、その先の補綴治療を自信をもって行うことができる

歯内治療コースでできること

指導医の介助

- 診断・治療計画
- 抜髄および感染根管治療（さまざまな難症例）
- 一口腔単位としての根管治療
- マイクロスコープを用いた治療
- NiTiファイルによる根管形成
- 垂直加圧根管充填
- コーンビームCTの読影
- 歯根端切除術（マイクロサージェリー）

治療

- 初診患者の問診・診断
- 治療方針の立案
- 簡単な抜髄や感染根管治療

勉強会（毎週木曜日）

- 症例検討
- 症例報告
- 論文抄読